

HTLV-1 (ヒトT細胞白血病ウイルス-1型) 母子感染予防対策について

経緯

平成22年9月、総理官邸にHTLV-1特命チームが設置され、HTLV-1母子感染予防対策として、妊婦健康診査におけるHTLV-1抗体検査の実施、母子感染予防のための保健指導やカウンセリング体制づくりを行うことが決定。平成22年12月には、医療体制の整備や研究開発の推進を含めた総合対策がとりまとめられた。

1. 妊婦健診におけるHTLV-1抗体検査の実施

- ①平成22年10月6日付けで、通知を改正、発出
 - ・HTLV-1抗体検査を、妊婦健康診査の標準的な検査項目に追加
 - ・HTLV-1抗体検査を、妊婦健康診査臨時特例交付金に基づく公費負担の対象とできるよう、補助単価(妊婦1人当たり)の上限額を改定
- ②平成22年11月1日付けで、自治体及び関係団体に対し、抗体検査の実施方法等について通知
- ③受診券方式の1, 476市区町村全てにおいて、HTLV-1抗体検査を実施(平成30年4月1日現在)
 - (残りの265市町村については、補助券方式(指定項目明示なし)により実施)

2. HTLV-1母子感染対策事業の都道府県における実施状況(令和5年4月1日現在) ※国庫補助未活用自治体を含む

○HTLV-1母子感染対策協議会の設置

- ◆協議会を設置(既存事業で対応を含む) → 37都道府県
- ◆協議会での検討事項 ○抗体検査の実施状況の把握 ○キャリア妊婦への支援・連携体制 ○相談窓口・研修・普及啓発等

○HTLV-1母子感染関係者研修事業の状況

- ◆研修実施状況 ○医療従事者を対象に実施 → 34都道府県 ○相談窓口従事者を対象に実施 → 37都道府県
- ◆主な研修内容
 - HTLV-1抗体検査についての基礎知識 ○母子感染に係る保健指導等に関する研修
 - 母子感染予防に関する研修 ○母親への相談対応に関する研修 等

○HTLV-1母子感染普及啓発の状況

- ◆普及啓発を実施(既存事業で実施を含む) → 38都道府県
- ◆普及啓発方法 ○リーフレット・ポスターの作成 ○ホームページや広報誌に掲載
 - 母親学級のテキストに記載 ○妊娠届出時にHTLV-1検査に関する説明の実施 等

※平成22年度に保健指導・カウンセリングの体制づくりとして、マニュアル(医師向け、保健師等向け)の印刷・配布、妊婦向けリーフレットの作成・配布、HTLV-1対策全国研修会を国において実施

HTLV-1母子感染対策加算（性と健康の相談センター事業の一部）

令和5年度当初予算：性と健康の相談センター事業 9.5億円の内数
【平成23年度創設】

目的

- HTLV-1母子感染について、妊婦に対するHTLV-1抗体検査の適切な実施、相談体制の充実、関係者の資質向上、普及啓発の実施等により、HTLV-1母子感染を防ぐ体制の整備を図り、地域におけるHTLV-1母子感染対策の推進を目的とする。

内容

- (1) HTLV-1母子感染対策協議会の設置
HTLV-1母子感染対策の体制整備を図るため、関係行政機関、医療関係団体、有識者等をもって構成するHTLV-1母子感染対策協議会を設置。
- (2) HTLV-1母子感染対策関係者研修
医療機関においてHTLV-1母子感染対策に携わる医師、助産師、看護師、市区町村の職員等に対し、HTLV-1母子感染対策に必要な基本的・専門的知識等を習得させるための研修を実施
- (3) HTLV-1母子感染普及啓発
リーフレットやポスター等を作成する等により、HTLV-1母子感染について妊婦等へ普及啓発を実施。

実施主体・補助率等

- ◆ 実施主体：都道府県・指定都市・中核市
- ◆ 補助率：国 1 / 2、都道府県・指定都市・中核市 1 / 2
- ◆ 補助単価：月額 1,685,000円

事業実績

- ◆ 実施自治体数：31自治体
※ 令和4年度変更交付決定ベース

（参考）都道府県における取組状況（令和5年4月1日現在） ※国庫補助未活用自治体を含む

- (1) HTLV-1母子感染対策協議会の設置自治体：37都道府県
協議会での検討事項：抗体検査の実施状況の把握、キャリア妊婦への支援・連携体制、相談窓口・研修・普及啓発 等
- (2) HTLV-1母子感染対策関係者研修実施自治体：医療従事者向け研修 34都道府県、相談窓口従事者向け研修 37都道府県
主な研修内容：HTLV-1抗体検査についての基礎知識、母子感染に係る保健指導等に関する研修、母子感染予防に関する研修
母親への相談対応に関する研修 等
- (3) HTLV-1母子感染普及啓発実施自治体：38都道府県
普及啓発方法：リーフレット・ポスターの作成、ホームページや広報誌に掲載、母親学級のテキストに記載、妊娠届出時にHTLV-1検査に関する説明の実施 等

HTLV-1母子感染対策事業の実施状況について（令和5年度における47都道府県の状況）

都道府県	1-1. HTLV-1母子感染対策協議会を設置していますか	1-2. 既存の協議体で対応している場合、その協議体名	2. HTLV-1の母子感染に対する相談窓口は決まっていますか	3. 相談窓口の相談内容を把握していますか	4. HTLV-1母子感染対策に関して相談窓口の従事者に研修を行ったことがありますか	5. HTLV-1母子感染対策に関して医療従事者に研修を行ったことがありますか	6. HTLV-1母子感染対策に関して情報提供や啓発を行っていますか	7-1. 妊婦のHTLV-1のスクリーニング検査等の結果を県が把握していますか	7-2. 7-1. で把握している場合、どのような調査で把握していますか	8. HTLV-1キャリアの妊婦に対する、自治体や医療機関の妊娠中や産後の相談支援体制がありますか	9. HTLV-1キャリアの妊婦から生まれた児に対する、自治体や医療機関の相談支援体制がありますか	10. HTLV-1キャリアの妊婦から生まれた児の感染の有無を県が把握していますか	11. HTLV-1キャリアの妊産婦や出生後陽性になった児について、HTLV-1関連疾患に関する医療機関等でのフォローにつなげる体制がありますか	12. HTLV-1母子感染対策に関する手引き・マニュアルを作成していますか	13. HTLV-1母子感染対策に際し、その他行っている取り組みはありますか
北海道	○	北海道HTLV-1母子感染対策協議会	○	○	○	○	○	○	3年に1度、市町村及び妊婦健康診査実施医療機関へ調査を実施。						
青森県	○	青森県周産期協議会医療保健連携小委員会	○	○	○	○	○	○	厚生労働省の母子保健事業実施状況調査に併せて、調査項目を県独自に追加し、市町村に照会している。						
岩手県	○	岩手県HTLV-1感染対策協議会	○	○	○	○	○	○	妊婦健康診査を実施している医療機関に照会	○	○	○	○		
宮城県			○												
秋田県	○	秋田県健康づくり審議会母子保健分科会	○		○			○	市町村への調査						
山形県	○		○	○	○	○	○	○	県内の妊婦健康診査実施医療機関に対し、HTLV-1抗体検査の実施についてアンケート調査を実施。	○	○		○		
福島県	○	福島県HTLV-1母子感染対策協議会	○												
茨城県	○		○		○			○	市町村からの実績報告により把握	○	○	○	○	○	
栃木県	○		○					○						○	
群馬県	○	周産期医療対策協議会	○		○	○	○	○	令和4年度母子保健事業報告により、各市町村へ調査。						
埼玉県			○					○	市町村への調査により、受検者数のみ把握している						
千葉県			○	○				○					○	○	
東京都			○					○							
神奈川県	○	神奈川県母子保健対策検討委員会に併設	○	○	○	○	○	○							
新潟県	○		○		○	○	○	○		○	○		○		
富山県	○		○	○	○	○	○	○	県より各産婦人科医療機関に妊婦一般健康診査におけるHTLV-1抗体検査実施調査を実施	○	○	○	○	○	
石川県	○	小児・周産期医療対策部会	○		○	○	○	○	市町への調査	○	○		○	○	
福井県	○	ふくい健やか妊娠・出産・子育て推進協議会	○	○	○	○	○	○			○		○		
山梨県	○	母子保健評価運営委員会に包括	○		○	○	○	○	市町村からの年次報告により把握	○	○	○	○		

都道府県	1-1. HTLV-1母子感染対策協議会を設置していますか。	1-2. 既存の協議体で対応している場合、その協議体名	2. HTLV-1の母子感染に対する相談窓口は決まっていますか。	3. 相談窓口の相談内容を把握していますか。	4. HTLV-1母子感染対策に関して相談窓口の従事者に研修を行ったことがありますか。	5. HTLV-1母子感染対策に関して医療従事者に研修を行ったことがありますか。	6. HTLV-1母子感染対策に関して情報提供や啓発を行っていますか。	7-1. 妊婦のHTLV-1のスクリーニング検査等の結果を県が把握していますか。	7-2. 7-1.で把握している場合、どのような調査で把握していますか。	8. HTLV-1キャリアの妊婦に対する、自治体や医療機関の妊娠中や産後の相談支援体制がありますか。	9. HTLV-1キャリアの妊婦から生まれた児に対する、自治体や医療機関の相談支援体制がありますか。	10. HTLV-1キャリアの妊婦から生まれた児の感染の有無を県が把握していますか。	11. HTLV-1キャリアの妊産婦や出生直後に生まれた児について、HTLV-1関連疾患に関する医療機関等でのフォローにつなげる体制がありますか。	12. HTLV-1母子感染対策に関する手引き・マニュアルを作成していますか。	13. HTLV-1母子感染対策に際し、その他行っている取り組みはありますか。
長野県	○	周産期医療連絡会	○												
岐阜県	○	岐阜県HTLV-1母子感染対策検討会	○	○	○	○	○	○	書面照会					○	
静岡県	○	静岡県HTLV-1母子感染対策協議会	○	○	○	○	○	○	妊婦健康診査委託契約医療機関に陽性例の全数調査(年1回自記式質問紙調査)	○	○			○	
愛知県	○	安心安全な妊娠出産推進委員会	○		○	○	○			○	○		○	○	
三重県	○	「三重県HTLV-1母子感染対策検討会」 学識経験者、医師会関係者(三重県医師会、三重県産婦人科医会、三重県小児科医会)、専門相談関係者(三重県難病相談支援センター)、三重県がん相談支援センター、三重県看護協会、三重県助産師会、行政関係者(保健所長会、市町保健師協議会)により構成。	○		○	○	○	○	スクリーニング検査:市町へ照会 確認検査の陽性者数:各産科医療機関への調査を産婦人科医会へ委託し把握	○	○	○	○	○	3才以降の児の抗体検査を促す案内シールを作成。
滋賀県			○				○			○					
京都府			○				○			○					
大阪府	○	大阪府母子保健運営協議会にて対応	○	○	○	○	○	○	市町村からの「母子保健関係業務報告」にて把握	○	○		○	○	
兵庫県			○		○	○	○								
奈良県	○		○		○	○	○	○	年度初めに各市町村からの報告を保健所できりまとめ、県で集約している	○	○		○	○	
和歌山県	○	和歌山県HTLV-1母子感染対策検討会	○		○	○	○	○	県が取りまとめる母子保健事業報告内で集計	○	○		○	○	
鳥取県	○	協議事項がある場合は、既存の鳥取県母子保健対策協議会で対応。	○	○	○	○	○								
鳥根県			○		○	○									
岡山県	○		○		○	○	○			○	○				
広島県										○	○				
山口県	○		○		○	○	○	○	毎年度、市町に対して県が単独調査を実施(専門委員会資料として)	○	○	○	○	○	
徳島県	○	徳島県周産期医療協議会	○	○	○	○	○			○	○		○	○	
香川県	○		○		○	○		○	県の母子保健統計資料作成時(毎年度)に市町に報告を求める(市町は妊婦健診結果から把握)	○	○			○	
愛媛県	○	愛媛県周産期医療協議会	○	○	○	○	○	○	市町の母子保健に関する調査	○	○		○	○	

都道府県	1-1. HTLV-1母子感染対策協議会を設置していますか。	1-2. 既存の協議体で対応している場合、その協議体名	2. HTLV-1の母子感染に対する相談窓口は決まっていますか。	3. 相談窓口の相談内容を把握していますか。	4. HTLV-1母子感染対策に関して相談窓口の従事者に研修を行ったことがありますか。	5. HTLV-1母子感染対策に関して医療従事者に研修を行ったことがありますか。	6. HTLV-1母子感染対策に関して情報提供や啓発を行っていますか。	7-1. 妊婦のHTLV-1のスクリーニング検査等の結果を県が把握していますか。	7-2. 7-1. で把握している場合、どのような調査で把握していますか。	8. HTLV-1キャリアの妊婦に対する、自治体や医療機関の妊娠中や産後の相談支援体制がありますか。	9. HTLV-1キャリアの妊婦から生まれた児に対する、自治体や医療機関の相談支援体制がありますか。	10. HTLV-1キャリアの妊婦から生まれた児の感染の有無を県が把握していますか。	11. HTLV-1キャリアの妊産婦や出生後陽性になった児について、HTLV-1関連疾患に関する医療機関等でのフォローにつなげる体制がありますか。	12. HTLV-1母子感染対策に関する手引き・マニュアルを作成していますか。	13. HTLV-1母子感染対策に際し、その他行っている取り組みはありますか。
高知県	○		○	○	○	○	○	○	県内の分娩取扱医療機関及び妊婦健診実施医療機関に対して、県産婦人科医会との連名で、HTLV-1抗体検査実施状況調査を定期的を実施。	○	○		○		
福岡県	○	福岡県HTLV-1母子感染対策協議会	○	○	○	○	○	○	年1回福岡県内の妊婦健康診査実施医療機関に調査	○	○		○		
佐賀県	○	母子感染防止対策連絡協議会	○	○	○	○				○	○		○		
長崎県	○	長崎県ATLVウイルス母子感染防止研究協力事業連絡協議会	○		○	○	○	○	妊婦の希望により、妊娠28週以降にHTLV-1抗体検査を実施する。陽性及び疑陽性者に対して、精密検査を実施し、更に陽性者に対しては母乳抑制指導等の母子感染防止対策を講ずると共に出生児については3歳を過ぎてから小児科医療機関で追跡調査を実施する。	○	○		○	○	
熊本県	○		○		○	○	○	○	産科医療機関へのアンケート調査	○	○			○	
大分県			○											○	
宮崎県	○	宮崎県HTLV-1母子感染対策協議会	○		○	○	○	○	委託先の県医師会が実施している県内産科・婦人科医療機関調査にて把握している。	○	○			○	
鹿児島県	○	鹿児島県HTLV-1対策協議会	○	○	○	○	○	○	毎年実施する「産科医療機関へのアンケート調査結果」において状況を把握している。	○	○	○	○	○	県単事業として、母親がキャリアである乳児の粉ミルク代の助成を実施。(1人当たり24千円助成)
沖縄県	○		○		○	○	○			○	○		○		
合計	37	-	45	18	37	34	38	27	-	28	28	6	23	20	2

事務連絡
令和4年12月19日

各
都道府県
市町村
特別区
母子保健主管部（局） 御中

厚生労働省子ども家庭局母子保健課

HTLV-1 母子感染予防対策マニュアルの改訂等について

平素より、HTLV-1 母子感染対策に格別の御配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

今般、令和4年度厚生労働科学研究費補助金・健やか次世代育成総合研究事業「HTLV-1母子保健対策および支援体制の課題の検討と対策に関する研究（研究代表者：内丸薫）により、「HTLV-1母子感染予防対策マニュアル」（平成29年4月14日付事務連絡「HTLV-1母子感染予防対策マニュアルの送付について」により送付）が5年ぶりに改訂され、「HTLV-1母子感染予防対策マニュアル第2版」（以下「改訂マニュアル」という。）が公表されましたので、お知らせします。

改訂マニュアルにおいては、エビデンスの確実性は高くないものの、国内のコホート研究等において、90日未満の短期母乳栄養と完全人工栄養との間には、母子感染率の点で明らかな差は認められなかったこと等の記載が追加され、短期母乳栄養を希望する場合には、90日までに完全人工栄養に移行できるよう支援が必要等とされています。

なお、短期母乳栄養を希望しても、90日未満で完全人工栄養に移行できず、長期母乳栄養になる母子も存在しており、この場合、母子感染率が有意に高くなるとされており、母子感染予防の観点から、最も確実で、最もエビデンスが確立された栄養方法として完全人工栄養を引き続き推奨することとしています。

また、今般、各都道府県におけるHTLV-1母子感染対策事業の実施状況について、取りまとめを行いましたので、別紙のとおり送付します。

各都道府県におかれては、母親が自らの意思で栄養方法を選択できるよう、それぞれのメリット・デメリットを十分に説明し、対話に基づく共有意思決定

支援が行われるよう、改訂マニュアルを貴管下関係機関等に周知いただくとともに、他の都道府県の取組も参照頂き、医療機関を含む地域の関係機関と連携の上、HTLV-1 母子感染予防対策の推進に努めていただくようお願いします。

(参考)

改訂マニュアル

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kodomo/boshi-hoken16/dl/01.pdf>

HTLV-1母子感染対策事業の実施状況について（令和4年度における47都道府県の状況）

都道府県	1-1. HTLV-1母子感染対策協議会を設置していますか。	1-2. 既存の協議体で対応している場合、その協議体名	2. HTLV-1の母子感染に対する相談窓口は決まっていますか。	3. 相談窓口の相談内容を把握していますか。	4. HTLV-1母子感染対策に関して相談窓口の従事者に研修を行ったことがありますか。	5. HTLV-1母子感染対策に関して医療従事者に研修を行ったことがありますか。	6. HTLV-1母子感染対策に関して情報提供や普及啓発を行っていますか。	7-1. 妊婦のHTLV-1のスクリーニング検査等の結果を県が把握していますか。	7-2. 7-1.で把握している場合、どのような調査で把握していますか。	8. HTLV-1キャリアの妊婦を相談支援する県内の体制は決まっていますか。	9. HTLV-1キャリアの妊婦からの出生児が、感染防止指導等のため必要に応じ受診する医療機関は決まっていますか。	10. HTLV-1キャリアの妊産婦からの出生児の感染の有無を県が把握していますか。	11. HTLV-1キャリアの妊産婦、出生児が、HTLV-1関連疾患の発症の有無のためフォロー等のための体制は決まっていますか。	12. HTLV-1母子感染対策に関する手引き・マニュアルを作成していますか。	13. HTLV-1母子感染対策に際し、その他行っている取り組みはありますか。
北海道	○		○	○	○	○	○	○	3年に1度、市町村及び妊婦健康診査実施医療機関へ調査を実施。						
青森県	○	青森県周産期医療協議会医療保健連携小委員会	○	○	○	○	○	○	厚生労働省の母子保健事業実施状況調査に併せて、調査項目を県独自に追加し、市町村に照会している。						
岩手県	○	岩手県HTLV-1感染対策協議会	○	○		○	○			○	○		○		
宮城県			○			○	○								
秋田県	○	秋田県健康づくり審議会母子保健分科会	○			○		○	市町村への調査にて把握。						
山形県	○		○	○	○	○	○	○	県内の妊婦健康診査実施医療機関に対し、HTLV-1抗体検査の実施についてアンケート調査を実施。	○	○		○		
福島県	○	福島県HTLV-1母子感染対策協議会	○												
茨城県	○		○		○		○	○	市町村からの実績報告により把握。	○	○	○	○	○	
栃木県	○	必要に応じて、既存の協議会（母子保健運営協議会）の議題として協議。	○					○						○	
群馬県	○	周産期医療対策協議会	○	○	○	○	○	○	県が取りまとめる母子保健事業報告内で集計。						
埼玉県			○					○	市町村への調査にて把握。						
千葉県			○	○				○					○	○	
東京都			○		○			○							
神奈川県	○	神奈川県母子保健対策検討委員会に併設	○	○	○	○	○								
新潟県	○		○		○	○				○	○		○		

都道府県	1-1. HTLV-1母子感染対策協議会を設置していますか。	1-2. 既存の協議体で対応している場合、その協議体名	2. HTLV-1の母子感染に対する相談窓口は決まっていますか。	3. 相談窓口の相談内容を把握していますか。	4. HTLV-1母子感染対策に関して相談窓口の従事者に研修を行ったことがありますか。	5. HTLV-1母子感染対策に関して医療従事者に研修を行ったことがありますか。	6. HTLV-1母子感染対策に関して情報提供や普及啓発を行っていますか。	7-1. 妊婦のHTLV-1のスクリーニング検査等の結果を県が把握していますか。	7-2. 7-1.で把握している場合、どのような調査で把握していますか。	8. HTLV-1キャリアの妊婦を相談支援する県内の体制は決まっていますか。	9. HTLV-1キャリアの妊婦からの出生児が、感染防止措置等のために必要に応じ受診する医療機関は決まっていますか。	10. HTLV-1キャリアの妊産婦からの出生児の感染の有無を県が把握していますか。	11. HTLV-1キャリアの妊産婦、出生児が、HTLV-1関連疾患の発症の有無のフォロー等のための体制は決まっていますか。	12. HTLV-1母子感染対策に関する手引き・マニュアルを作成していますか。	13. HTLV-1母子感染対策に際し、その他行っている取り組みはありますか。
島根県			○		○	○									
岡山県	○		○		○	○	○			○	○				
広島県							○								
山口県	○		○		○	○	○	○	毎年度、市町に対して県が単独調査を実施。	○	○	○	○	○	
徳島県	○	徳島県周産期医療協議会	○	○	○	○	○			○	○		○		
香川県	○		○		○	○	○			○	○		○	○	
愛媛県	○	愛媛県周産期医療協議会	○	○	○	○	○	○	市町の母子保健に関する調査にて把握。	○	○		○	○	
高知県	○		○	○	○	○	○	○	県内の分娩取扱医療機関及び妊婦健診実施医療機関に対して、県産婦人科医会との連名で、HTLV-1抗体検査実施状況調査を定期的実施。	○			○		
福岡県	○	福岡県HTLV-1母子感染対策協議会	○	○	○	○	○	○	年1回福岡県内の妊婦健康診査実施医療機関に調査。						
佐賀県	○	母子感染防止対策連絡協議会	○	○	○	○				○	○		○		
長崎県	○	長崎県ATLウイルス母子感染防止研究協力事業連絡協議会	○		○	○	○	○	実施機関に実績照会后、協議会にて報告。	○	○		○	○	
熊本県	○	熊本県HTLV-1母子感染対策協議会	○		○	○	○	○	産科医療機関へのアンケート調査にて把握。	○	○		○	○	
大分県			○				○							○	
宮崎県	○	宮崎県HTLV-1母子感染対策協議会	○		○	○	○	○	委託先の県医師会が実施している県内産科・婦人科医療機関調査にて把握。	○	○			○	
鹿児島県	○	鹿児島県HTLV-1対策協議会	○	○	○	○	○	○	毎年実施する「産科医療機関へのアンケート調査結果」において状況を把握。	○		○		○	県単事業として、母親がキャリアである乳児の粉ミルク代の助成を実施。
沖縄県	○		○		○	○	○	○	医療機関への実施状況調査にて把握。	○	○		○		
合計	37	-	45	18	36	33	39	26	-	26	23	6	22	21	-